

## 会議録

会議の名称	平成 15 年度保谷公民館運営審議会第 1 回臨時会
開催日時	平成 15 年 6 月 23 日（月曜日）午後 1 時から 2 時 35 分
開催場所	保谷公民館第 2 会議室
出席者	委員：内田委員、濱崎委員、水野委員、武田委員、関谷委員、北岡委員 職員：福本館長、近藤事業係長、古瀧分館長、長谷部分館長、藤森公民館主事、鹿森
欠席者	米村委員、西谷委員、仲川委員
議題	1. 第 2 回保谷公民館運営審議会会議録について 2. 主催事業の企画について 3. 公民館統一市民説明会の報告について 4. 関東甲信越静研究大会について 5. 都公連委員部会について 6. 次回の日程について
会議資料の名称	1. 公民館事業計画書 2. 「公民館の統一について」の市民説明会の報告 1 保谷公民館分 2 田無公民館分
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>1. 第 2 回保谷公民館運営審議会会議録について     問題点の確認     （特に問題なし）</p> <p>2. 主催事業の企画について     (1) やぎさわアカデミー         1 地球生活体験ゼミ     ・主な意見と質疑     (意見) テレビ・ラジオが情報源の若者の言葉のイントネーションが気になるが、外国人に対する言葉遣いに注意してほしい。ただし、出来る限り日本のよい習慣は伝えてほしい。     (Q) 20 人の定員がオーバーしたときの対応は     (A) 超過状況によるが、臨機応変に対応したい。     (Q) 講師謝金の相場はあるのか     (A) 公民館としての基準は設けており、予算の許す範囲内で決める。     2 情報発信ゼミ</p>	

・主な意見と質疑

(意見) 世田谷区と同じような活動を NHK が取り上げて放映したという新聞記事を見た。青年の視点で取材をして、中央のメディアが取り上げてくれると嬉しい。

3 美術ゼミ

※質疑なし

4 茶道体験

・主な意見と質疑

(Q) 大学生への謝金千円は、安すぎないか。

(A) 交通費程度ということで考えており、妥当と思う。

(意見) こうした企画は施行錯誤が必要と思うが、若い力を少しづつでも活用して、発展させてほしい。

(意見) 20 人集まるかどうか心配であるが、こうした場に参加しない若者に対する事業が必要かもしれない。コンビニの前にたむろすような若者に対する居場所づくりは大切である。

(2) 歴史の旅・フランス

・主な意見と質疑

(Q) 講義のみで映像での説明等はないのか。

(A) 用意している。

(Q) 講師は在住者か。

(A) 市民ではない。

(Q) 平日の午後だと年齢層が偏ると思うが、夜の企画は無理なのか。

(A) 講師の希望により、この時間帯になっている。

(3) 夏休み陶芸教室

※質疑なし

3. 公民館統一市民説明会の報告について

館長からの説明に対する質疑応答

○館長：

両館の説明会で出た意見等を資料にした。主なものとしては、中央館の場所、公運審の人数や選任法、分館の独自性・地域性確保の方法、職員体制や資質の向上の問題、利用者意見を取りこむ方法などが出ている。

7月5日に報告会を予定している。

・説明に対する主な質疑

(Q) 中央館と分館とで使う立場に差が出るのか。

(A) 組織上の問題であり、使う市民には影響は出ない。

(Q) 現在の館は存続したままの統合ということは、重複する事業の統一等が最大の目的なのか。

(A) 組織の一本化による活性化が目的であり、各館の事業の独自性は尊重する。ただし、広域的に行う必要性のある事業の調整は行っていく。

(Q) 予約システムの導入で館の職員との触れ合いが減ったという意見が多いが、逆に制度の導入によるメリットを示せばこうした意見は出てこないのではないか。

(A) システム導入による職員の負担減はこれから計算しなくてはならない点だ。更なる効率化は進めていきたい。

(意見) 旧保谷市では中央館方式は合併前に移行していた。田無市民の方が中央館、分館方式を知りたがっている。私達委員も交流が少ないので、統一後の公運審委員としての

交流を有意義なものと考えている。  
(意見) 公運審での 6 館分の審議に心配の声が強いので、審議方法の検討も必要と思う。

4. 関東甲信越静研究大会について  
さいたま大会への出席委員の決定  
副会長：西谷委員  
委員：濱崎委員
5. 都公連委員部会について  
委員部会への出席者の決定  
(出席希望者なし)
6. 次回の日程について  
7月16日(水曜日)午後7時